

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公表番号】特表2013-544616(P2013-544616A)

【公表日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【年通号数】公開・登録公報2013-068

【出願番号】特願2013-542667(P2013-542667)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/00 1 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月3日(2014.12.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第2者とベッドを共用する患者とともに使用するための装置であって、前記装置は、前記患者および前記第2者の動きを検出し、それに応じて運動信号を生成するように構成された運動センサーと、

それぞれ、前記患者によって生成された前記運動信号の成分と、前記第2者によって生成された前記運動信号の成分とを区別することにより、前記患者によって生成された前記運動信号の成分を識別するように構成された患者識別モジュールを含む制御装置と、

前記制御装置が、前記患者によって生成された前記運動信号の前記成分を分析し、それに応答して出力を生成するように構成されている、装置。

【請求項2】

前記患者識別モジュールが、前記患者の運動信号の特徴的な信号強度である信号強度を有する前記運動信号の成分を識別することにより、前記患者によって生成された前記運動信号の成分を識別するように構成されている、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

前記患者識別モジュールが、前記患者の動きの特徴的なパターンであるパターンを有する前記運動信号の成分を識別することにより、前記患者によって生成された前記運動信号の成分を識別するように構成されている、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記患者識別モジュールが、前記患者が前記運動センサーの上に横たわっているときを検出するように構成されている重量センサーを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項5】

前記運動センサーが、前記患者によって生成されている前記運動信号の前記成分の信号強度を増強させることにより、前記患者によって生成された前記運動信号の成分の前記識別を容易にするように構成されている、請求項1～4のいずれか1つに記載の装置。

【請求項6】

前記装置が、マットレス上に横たわる患者とともに使用するためであり、かつ、前記センサーが、前記患者の頭が通常置かれるよりも高い位置での前記マットレスの下、ならびに前記マットレスの側面に隣接および接触した位置から成るグループから選択された位置

に配置されるように構成されている、請求項5に記載の装置。

【請求項 7】

前記センサーが、前記患者の縦方向の心弾道の影響によって生成された前記運動信号の成分を、前記患者識別モジュールによって、容易に識別するように構成されている、請求項6に記載の装置。